

パートナーシップ通信 98



みんなの学び舎

地域教育コーディネーター 郷 扶二子
原 明子



2月

「学校を地域の学びの拠点にしていきたい」…これはパートナーシップ事業のねらいのひとつです。坂井東小学校はどうだろうかと考えた時に、学校が子どもにとってはもちろんのこと、たくさんのおとなにとっても楽しい学び舎になっていると感じます。

たとえば、保護者と地域の方々と一緒に参加する講座では、世代の違いがありながらもお互いたくさんの会話の中で学び合っています。また、子どもたちの九九練習に付き合いながら、おとなは子どもの真剣なまなざしを眩しい思いで見守りながら頭の体操を楽しみます。そして今月は、楽しく学び合っている地域のおとなが集まり、この事業の未来に向けて意見交換をする推進会議も開催されました。こんなおとなの真剣な学びの場面・楽しそうな学びの様子を、子どもたちは肌で感じながら成長していきます。

学びの第一歩はこんな風になりたいとまねる事です。おとなも子どもに負けないように周りにいる素敵な人をまねながら、自分が子どもからまねされる人になるように精進していきたいと思ひます。

素敵な人たちとの出会いをこれからもこの事業でたくさん作っていきたく思ひます。皆様のご協力・ご支援をどうぞよろしくお願ひします。



「地域と学校パートナーシップ事業推進会議」

2月2日（木）に冒頭でお話した地域と学校パートナーシップ事業推進会議を開催しました。今年はお出席者の皆さんに10年目の取組をご紹介した後、今後のパートナーシップ事業へのご意見やご要望などをうかがう機会をもちました。出席いただいた方々は、皆さん小学校のことや子どもたちのことを大切に考えてくださる方ばかりです。ご意見を聞きながら、坂井東小学校のパートナーシップ事業がどうあるべきか、改めて考える良い時間となりました。

「おとなが学びました！ 手作りキムチ教室」



12月に開催し好評だった手作りキムチ教室を再び開催しました。前回は上回る約30名の参加者の皆さんと「キムチ工場」を営業しました。参加者には保護者の方やいつも学校に来て下さるボランティアの方々もいれば、毎年このキムチ教室でしかお会いしない方もいます。どんな形であれ、学校が学びの拠点となることによって、多くの方々の意識が学校に向いてくれます。今後も「おとなの学び舎」が充実できるようにしていきたいと思ひています。

「公民館で書き初め展示」

1月の書き初め大会では全校児童が頑張りました。児童が心を込めて書いた作品をよりたくさんの方々に見てもらおうと、坂井輪公民館に展示しています。1枚1枚台紙に貼る作業は、ボランティアの方々が学校に来た際に少しずつ仕上げてくださいました。書き初め展示のおかげで、いつもの公民館の多目的ホールが見違えるようです。今後も、小学校と社会教育機関である公民館や図書館とで連携できることを、いろいろ模索していこうと思ひています。

「1年生 昔のあそび～名人技にびっくり！」

1年生はボランティアの方々と一緒に「昔のあそび」に親しむ時間を持ちました。コマ、けん玉、めんこ、お手玉、あやとり、おはじきの中から子どもたちは予め2種類ずつ選び、地域のあそびの名人たちと一緒にあそびました。初めはできなかつためんこが時間が終わるころにはめくれるようになってたり、上手にコマが回せる子とボランティアさんと競う場面も見られました。また今年、地域にいらっしゃるコマ・けん玉名人の宮下さんがお仕事の合間を縫って各クラスに技を教えに来てくださいました。小さな出会いがきっかけで、地域の人とまたつながることが出来たうれしい時間となりました。

笑顔がいっぱいスナップギャラリー

<学習支援あれこれ>



九九聞き隊、3年生の野菜の先生インタビュー、6年生調理実習…。たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。



<公民館の書き初め展示>



公民館に華を添えます。

<昔のあそび>



たくさんボランティアの方々とあそびを楽しみました。



宮下さんの技に、子どもたちの歓声があがります！

<パートナーシップ事業推進会議>



貴重なご意見ありがとうございました。



<キムチ教室>



全部で4樽の仕込みです。大量でしたが、皆さんで力を合わせて頑張りました！

<給食週間～野菜ソムリエ・木村シェフズ給食>



木村シェフ

メニューはもやしスープ、芋ジェンヌのひき肉あんかけ、小松菜と干しエビのソテーです。

【問い合わせ先】

地域教育コーディネーター 郷 扶二子 原 明子 080-8023-4258
坂井東小学校担当 教務主任 鶴巻義和 025-260-2117